

イベント開催時のチェックリスト 別紙2

開催概要

山口のデジタル事業者が集まり交流するイベント

イベント名

Megriba Digital Café

※HP : <https://megriba.jp/20220427/>

出演者・チーム等

Megriba Digital Network 山下陽子（進行）

開催日時

令和4年4月27日 18:30 ~ 20:00

※複数回開催の場合は、別途、開催する日時の一覧を添付

開催会場

産業交流スペース Megriba チャレンジショップ内

会場所在地

山口市小郡令和1-1-1 KDDI維新ホール1階

主催者

Megriba Digital Network（株式会社ツクリエ）

主催者所在地

山口市小郡令和1-1-1 KDDI維新ホール1階

主催者連絡先

(電話番号)
083-973-6660

(メールアドレス)
info@megribadigitalnetwork.jp

収容率(上限)

<input type="checkbox"/>	100% (大声なし)	(※)	<input checked="" type="checkbox"/>	人と人が触れ合わない程度の間隔
<input type="checkbox"/>	50% (大声あり)	(※)	<input type="checkbox"/>	十分な人ととの間隔 (できるだけ 2m、最低 1m)

収容人数

10人程度

参加人数

10人程度

その他特記事項

(※) 大声の定義は、「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

感染防止策チェックリスト

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時
必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要

①飛沫の抑
制（マスク
着用や大声
を出さない
こと）の徹
底



【大声なしの場合】
飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。

（※）大声の定義は「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。

【大声ありの場合】
「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手
指・施設消
毒の徹底



こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施。）。



主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹
底



法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上等）の徹底。

④来場者間
の密集回避



入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施。



休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。



大声を伴わない場合には、人と人が触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保

感染防止策チェックリスト

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時
必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベン
トごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要

⑤飲食の制 限

- 飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感
染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。
- 飲食中以外のマスク着用の推奨。
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感
染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食
専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。
- 自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可
否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等
を防ぐ対策を検討）。

⑥出演者等 の感染防止 策

- 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する
者）は出演・練習を控えるなど日常から出演
者やスタッフ等の健康管理を徹底する。
- 練習時等、イベント開催前も含め、声を発出
する出演者やスタッフ等の関係者間での感染
リスクに対処する。
- 出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・
休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講
じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く）。

⑦参加者 の把握・管理 等

- チケット購入時又は入場時の連絡先確認やア
プリ等を活用した参加者の把握。
- 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症
状）等を理由に入場できなかつた際の払戻し
措置等により、有症状者の入場を確実に防止。
- 時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等
イベント前後の感染防止の注意喚起。